

TOTO、次世代トイレとして世界に発信する“グローバル統一モデル”

～デザインと機能が融合した“真の一体形”を100年の製陶技術で実現～ 「ネオレストNX」8月1日(火)新発売

TOTOは、次世代トイレとして世界に発信する“グローバル統一モデル”、「ネオレストNX」を新発売。

目指したのは“真の一体形”。TOTOが100年培ってきた衛生陶器の技術の粋を尽くし、ウォシュレットの機能部分を包み込むような便器形状の開発に成功。便器とウォシュレットの区別がなく、デザインと機能が高度に融合した“真の一体形”が実現しました。デザインの最大の特長は、陶器の美しさを最大限に引き出す、優美な曲線です。360°、どこから見ても美しい芸術品のような佇まいは、モダンからクラシックまで、さまざまな空間に調和します。デザインのこだわりは全体フォルムに留まりません。陶器と調和するフタの塗装、フタとの一体感を実現したセンターヒンジ、フタを開けた状態での美しさ……。全体からディテールまで、一切の妥協がないデザインです。

フラッグシップモデルとして、機能も一切妥協しません。新開発の新「トルネード洗浄」、新「フチなし形状」、「エアインワンダーウェーブ洗浄」をはじめ、「きれい除菌水」による自動除菌、便器をナノレベルで滑らかにする「セフィオンテクト」など、TOTOのフルスペックの機能で、清潔で快適なトイレを実現します。

希望小売価格＝570,000円(税抜、日本国内での価格)／写真品番＝CS900B



情報提供: TOTO

旭トステム、窯業系外装材に高級感ある石積柄



旭トステム外装は8月1日、窯業系外装材「AT-WALL ガーディナルSmart」シリーズに、新柄の「レクタートPZ」を追加して発売する。

また、コスパの高い「AT-WALL PLUS」シリーズにも同柄の「レクタートP」を加える。

ガーディナルSmartシリーズは、「新四辺合じゃくり工法」を採用することでシーリングのないすっきりとした仕上がりが特徴。従来の6尺から10尺に変更し、板途切れを少なくした。セルフクリーニング機能と防藻・防カビ機をあわせもち、塗膜15年保証に対応する。

今回の新柄は、大割の石に切削痕や欠けをアクセントとして表現し、グラデーション塗装で高級感をもたせたモダンな石積柄。チャコール、グレー、ホワイトの3色をそろえた。

15x455x3030mm。6600円/枚～。

情報提供: 新建ハウジング

河村電器産業、地震を感知して即時遮断するコンセント発売

河村電器産業(愛知県瀬戸市)は、地震を感知して自動で遮断する「感震コンセント」を発売した。

内蔵センサーにより、震度5強以上の地震を感知すると接続された家電だけを即時に遮断するコンセント。既存の電気配線のまま設置できる。1万4500円。

また、同社の住宅用分電盤「enステーション」と連携させると、コンセント単位の2段階遮断が可能になる。たとえば、地震を感知してすぐにヒーターやオープンなどの発火リスクの高い家電を遮断し、その他の家電は感知後3分後に遮断することができる。



情報提供: 新建ハウジング